

一般会計補正予算

1億1020万円を追加し

予算総額93億7047万円に

主な補正

歳入

地方交付金

1億6373万円

国庫補助金

9061万円

県補助金

924万円

基金繰入金

△2億993万円

繰越金

2719万円

町債

2731万円

浸水地域に造るということが一番の問題なので、本予算には反対する。

**平成25年度黒潮町一般会計
補正予算**
既決の予算の総額に歳入歳出それぞれ1億1020万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ93億7047万円とする。

可決(多數)

賛成討論 浜村 博議員

新産業創造事業は、案するより産むがやすしとの言葉もあるように、あまり結果を重視すると物事は先へ進めない。結果的にいろんな説明も聞いた中、販路も出来ているようだし、それに雇用が生まれる。内容的にも興味がある事業なので、一日でも早く設立と創業を始めていただきたい。

歳出

新産業創造事業費

2300万円

過疎地域自立促進事業基金

義務教育までの医療費無料化に伴う起債の財源を調整するための積立金。



センター内の風呂場（中央平屋）

高齢者生きがい活動促進事業費補助金

高齢者の生きがい活動をサポートするNPOの立ち上げを支援。

60万円

森林整備地域活動支援交付金

森林整備公社が行う森林整備地域活動支援事業への補助金

147万円

鳥獣被害防除対策事業費補助金

イノシシの防護柵等の申請が当初見込みより多く出てきたための追加補助

648万円

うに、福祉サービスを開発するNPOの立ち上げを支援するための補助金。NPOについては、今後、公募の上決定して補助をするという形を取ろうと考えている。
60万円の用途は、単に立ち上げの準備にかかる事務費で、職員が入ってNPOの立ち上げを支援するということではない。

反対討論 森 治史議員
新産業創造事業は、雇用の面もあり一定の理解はあるが、運営する組織も分かっていない段階での予算化に反対だ。大事な町民のお金で造る工場なので誰が責任を取るか明確にすべきだ。

また、建設予定地が町有地なので、土地の購入、造成など有利なことは分かるが、たとえ小さなミニ工場であれ、

内部情報システム構築委託費

205万円

A 宮川 健康福祉課長

具体的にどういうふうな形でやるのか。また、60万円の用途は。

■山地災害防止事業

121万円